



かんら

感謝・信頼と連帯・夢

群馬県甘楽町議会
平成31年4月15日
177号

議会だより



さくら祭り武者行列 凱旋式の様子

※表紙の説明は14ページをご覧ください

インターネットからも
閲覧できます!



平成31年3月定例会

提出議案……………2～3
 3議案について討論……………4
 3人の議員が一般質問……………5～7
 人口減少に関する再提言……………8～9

議員活動報告……………10
 視察受入報告……………11
 全員協議会報告・組合議会報告……………12・13
 かんらの四季を彩る風景、編集後記……………14

平成31年3月 甘楽町議会 第1回定例会

第1回定例会を3月7日(木)～15日(金)までの9日間開催しました。町長から提出された平成31年度予算案など、同意12件および議案29件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日15日に行った一般質問では、3名の議員が5問の質問を行い、閉会しました。

◆平成30年度補正予算の認定 6件

○一般会計(第4号)

遠田 稔氏(国峰)
田村 尚志氏(秋畑)

○手話言語条例

○森林環境譲与税基金条例

○国民健康保険事業特別会計(第3号)

深澤 信嘉氏(小川)
吉田 正一氏(白倉)

○農家レストランの設置及び管理に関する条例

○介護保険事業特別会計(第3号)

山崎 利巳氏(天引)
井上 義久氏(天引)

○子育て世代包括支援センター条例

○農業集落排水事業特別会計(第3号)

新井 良枝氏(金井)

◆平成31年度予算の認定 7件

○公共下水道事業特別会計(第3号)

委員の任命

○町職員の勤務時間、休暇等に関する条例

○一般会計

○後期高齢者医療特別会計(第1号)

○公平委員会委員の任命

○学童保育所の設置及び管理に関する条例

○国民健康保険事業特別会計

○教育委員の任命

横尾 勲氏(金井)
田村 賢治氏(福島)

○多世代サポートセンター条例

○農業集落排水事業特別会計

◆同意 12件

○農業委員会委員の任命

○規約変更の協議 1件

○子育て支援センター条例

○公共下水道事業特別会計

○教育委員の任命

○農業者委員会委員の任命

○国民健康保険条例

○後期高齢者医療特別会計

○農業者委員会委員の任命

◆条例の制定 4件

○小口資金融資促進条例

○水道事業会計

◆条例の廃止 1件

○ふるさと創生事業基金条例

◆指定管理者の指定 1件

○地域交流センター

◆平成31年度予算 7件を可決しました

会計名		31年度予算額	30年度予算額
一般会計		52億8,200万円	48億4,600万円
国民健康保険事業		15億5,700万円	14億8,100万円
介護保険事業		12億1,130万円	11億6,000万円
農業集落排水事業		1億4,460万円	1億6,900万円
公共下水道事業		5億2,570万円	5億1,540万円
後期高齢者医療		1億4,070万円	1億3,800万円
水道事業	収益的収入	2億6,020万円	2億6,430万円
	収益的支出	2億4,300万円	2億5,330万円
	資本的収入	177万円	247万円
	資本的支出	1億6,246万円	1億3,147万円

提出議案等の賛否一覧

議案番号	議案名	議員名	議決結果	黒澤	相川	金田	山崎	富岡	江原	中野	長谷川	柳澤	中里	山田	佐俣
				篤	忠夫	倍視	澄子	朝男	榮和	喜久勇	儀平	清次	芳久	邦彦	勝彦
議案第11号	甘楽町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第23号	平成31年度甘楽町一般会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第24号	平成31年度甘楽町国民健康保険事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第25号	平成31年度甘楽町介護保険事業特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第28号	平成31年度甘楽町後期高齢者医療特別会計予算		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。議長は通常採決に加わらないため「—」で表示。
 ※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

討 論

議案第11号

町職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の
一部を改正する条例

反対

山田邦彦 議員

本条例は、去年アベ内閣が強行採決し、成立させた働き方改革関連法による条例改定です。強行採決は、1965年の●日韓条約・協定および関連法案に始まり約50本。主なものは、●特定秘密保護法●安全保障関連法(戦争法)●TPP承認●テロ等準備罪(共謀罪)●働き方改革関連法●カジノ法●水道法改悪●出入国管理法改悪と、重要な法律ばかりです。

過労死ラインは、2001年厚労省通達の「1か月80時間を超えてはだめ」が、今回の法律は「100時間」とされています。政府の出した通達を守れないことを法律に入れてしまっています。働く人の生命と健康を守る先頭に立たなければならぬ町役場が率先して「条例」の中で「過労死」を認めるようなことは理解できません。

議案第23号

平成31年度一般会計予算

反対

山田邦彦 議員

本予算は、子育て支援策等の評価できる点はありませんが、●給食費の無料化●育休中の0歳、1歳児保育の実施などは未実施。住民の切実な要望である、●ゴミ袋の他市町村並みへ値下げ●254バイパスに道の駅の設置等々、手のついていないものが多々あります。又、「プレミアム商品券発行」など、この10月から消費税を上げること前提に組まれています。消費税増税については、全国調査で、増税「反対」が54%。「賛成」は40%と報じられています。消費税は近代的な税制では「欠陥」と言われる「逆進性」があります。大企業や、「富裕層」から応分の税金を集めれば、消費税を上げなくても十分賄えます。

議案第25号

平成31年度介護保険事業特別会計予算

反対

山田邦彦 議員

介護保険は非常に大切ですが、●「いつでも誰でもどこでも」サービスが受けられないといけないのに、他の保険と違って、「認定」されなければ、サービスが受けられない。●サービスを受けているときでも保険料が取られる。など、矛盾だらけです。

町の介護保険の利用率は、13%で、ほとんどの人が保険料を払うだけで、使わずに一生を終わること、この間改めて明らかになっています。●国の負担割合を25%から50%に増やし、保険料や利用料の減額・免除制度を作ること。等々が必要だと思えます。もし、国や県がやらないようなら町独自でも行うべきだと思います。町の財政力を使えば足りるはずですが、そのプランは示されていませんので、賛成できません。

賛成

相川忠夫 議員

町では本年度より第7期の介護保険事業計画がスタートしました。特に現計画は、高齢者の自立支援と重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに、サービスが必要な方に必要なサービスを提供できる取組みを推進するもので、その実現には制度の持続可能性を確保しつつ円滑な事業運営が必要です。

本予算は、財源を確保しつつサービス提供に必要な予算額が計上されており、新たな介護予防事業の実施に向け昨年度を上回る地域支援事業費も計上されるなど、今期計画推進のため適切な予算額が確保されています。今後地域包括ケアシステム構築に向けた一層の取り組みを要望しつつ、本予算は適切なものと考え、賛成討論いたします。

3人の議員が発言

- ①子どもと高齢者の交通安全対策を
富岡 朝男 議員

- ②町の水道事業について
相川 忠夫 議員

- ③国保税の減税を など
山田 邦彦 議員

- ④防災広場の設置などについて
山田 邦彦 議員

- ⑤外国人労働者支援などについて
山田 邦彦 議員

ここが聞きたい!
町政を問う

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めたりします。内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。



子どもと高齢者の
交通安全対策を

富岡 朝男 議員

■議員 交通安全対策は、人命の尊重と快適な生活環境を守るために行政が積極的に取り組まなければならない施策であると考えます。そこで、「子ども」と「高齢者」の交通安全対策について伺います。

①現在の子ども総合保険の加入状況について伺います。また、自転車事故による損害賠償の保険制度の促進の条例化はどうか。



例として、運転技能の低下を防止するためのドライビングコミュニティ（模擬運転装置）を使った講習等はどうでしょうか。



町の水道事業について

相川 忠夫 議員

■議員 町の水道事業について、甘藷町は、雄川や大塩ダム等を水源として水道事業を行っております。雄川堰が名水100選に選ば

るほどきれいで豊かな水が、古くから生活用水として利用されて、水に關しては豊かで困らない町と思われてい

ます。

しかし、近年は温暖化の影響か、天候の

変動が激しく、災害をもたらすほどの大雨の降

る年もあれば、今年のようにまったく雨が降

らず水不足が懸念され、防災無線等により毎日

節水をお願いしなければならぬ年もあり、

どんな時も安定して生活用水を供給し続ける

ことは大変難しい時代ではないかと思

います。

そこで、何点か伺います。

①白倉浄水場大規模改修の状況について

②町上水道の埋設管の状況について

の総延長は121.7kmで、うち6.7kmが石綿セメント管・老朽管です。年間約300m、500m、2千万円程度の事業費で更新し、平成32年には布設替えがほぼ終了します。また、平成45年ころまでに石綿セメント管・老朽管をなくしていきたいと思います。

③どうしても水道水が不足する場合は、給水制限で対応したいと考えています。

①白倉浄水場は、昭和49年の供用開始以降、老朽化が進み、部分修繕では対応できなくなってきたことから大規模改修を予定しています。新年度に実施設計を行い、耐震補強、発電機更新、緊急通報装置更新など概算工事費6億5千万円を見込んでいます。

②平成30年3月末日現在、50mm以上の配水管

の総延長は121.7kmで、うち6.7kmが石綿セメント管・老朽管です。年間約300m、500m、2千万円程度の事業費で更新し、平成32年には布設替えがほぼ終了します。また、平成45年ころまでに石綿セメント管・老朽管をなくしていきたいと思います。

③どうしても水道水が不足する場合は、給水制限で対応したいと考えています。

①白倉浄水場は、昭和49年の供用開始以降、老朽化が進み、部分修繕では対応できなくなってきたことから大規模改修を予定しています。新年度に実施設計を行い、耐震補強、発電機更新、緊急通報装置更新など概算工事費6億5千万円を見込んでいます。

②平成30年3月末日現在、50mm以上の配水管

の総延長は121.7kmで、うち6.7kmが石綿セメント管・老朽管です。年間約300m、500m、2千万円程度の事業費で更新し、平成32年には布設替えがほぼ終了します。また、平成45年ころまでに石綿セメント管・老朽管をなくしていきたいと思います。

③どうしても水道水が不足する場合は、給水制限で対応したいと考えています。

①白倉浄水場は、昭和49年の供用開始以降、老朽化が進み、部分修繕では対応できなくなってきたことから大規模改修を予定しています。新年度に実施設計を行い、耐震補強、発電機更新、緊急通報装置更新など概算工事費6億5千万円を見込んでいます。

②平成30年3月末日現在、50mm以上の配水管

の総延長は121.7kmで、うち6.7kmが石綿セメント管・老朽管です。年間約300m、500m、2千万円程度の事業費で更新し、平成32年には布設替えがほぼ終了します。また、平成45年ころまでに石綿セメント管・老朽管をなくしていきたいと思います。



国保税の減税を など

山田 邦彦 議員

■議員 国民健康保険は欠かさずのことのできない社会保障制度の要をなすものです。住民の皆さんは日ごろから、「健康管理」を行い、医療費が低く維持されていると聞いています。

いざ病気になるった時にはまさに命綱です。

そこで、①時代遅れの「均等割」は廃止することがいいと思

いますが、せめて子ども分をなくすべきと思うかどうか。②「所得割」(町は8.2%)は県の平均(6.6%)に合わせる。③そのためには一般財源を大胆に投入する。④国に要望をす

る(・福祉医療へのペナルティを辞めること・国庫支出金を増やすこと・最高限度額をなくすこと)ことが必

要だと思いがいかでしよう。

■町長 ①均等割廃止は、現状ではできませんが、本年度より国保多子世帯支援事業の均等割相当額補助制度を創設しました。事業推移をみて、対象拡充も検討します。また、町村会を通じ、子どもに係る均等割保険税軽減支援制度の創設を国に要望しています。

②③一般会計からの法定外繰入を行わずに国保事業の運営ができており、今後も県提示の標準税率に基づき、財政状況などを見極め、税率改正を検討します。また、法定外繰入は、国も計画的削減・解消を打出し、国保以外の皆さんに対する税の公平性にも欠けるため、

保健事業の推進と医療費抑制や医療保険適用の適正化等により、法定外繰入を行わず運営できる財政基盤を確立します。

④国では本年度より、未就学児までの医療費助成についてはペナルティを科さないこととなりましたが、国保の減額調整措置は、町の努力に水を差すもので、引続き廃止を求めます。国庫支出金の増額も毎年要望しており、引続き継続します。最高限度額は、県下全市町村で法定賦課限度額を適用させており、加入者数や所得水準等により様々です。国でも議論されており、動向を注視しつつ法定額を適用します。

保健事業の推進と医療費抑制や医療保険適用の適正化等により、法定外繰入を行わず運営できる財政基盤を確立します。

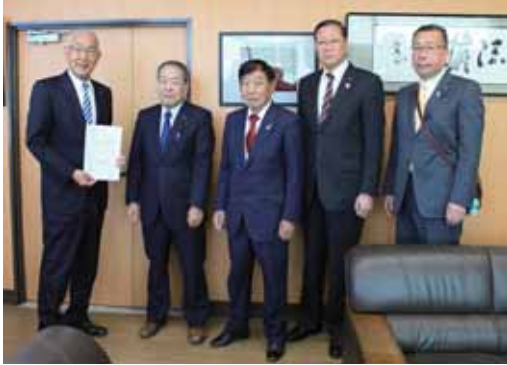
④国では本年度より、未就学児までの医療費助成についてはペナルティを科さないこととなりましたが、国保の減額調整措置は、町の努力に水を差すもので、引続き廃止を求めます。国庫支出金の増額も毎年要望しており、引続き継続します。最高限度額は、県下全市町村で法定賦課限度額を適用させており、加入者数や所得水準等により様々です。国でも議論されており、動向を注視しつつ法定額を適用します。

保健事業の推進と医療費抑制や医療保険適用の適正化等により、法定外繰入を行わず運営できる財政基盤を確立します。

具 体 的 提 言			検証結果
健康づくり	福祉・医療の充実	・ジェネリック医薬品の使用を推進する。	実行
		・福祉医療の対象者を拡大する。 【再提言】 ・福祉医療対象者を身体障害者手帳3級該当者までとする。	再提言
		・買い物ボランティア等で、高齢者世帯等からの要請に基づき自宅への配達を行うとともに、安否確認等を行ってもらえるような団体への支援をする。	継続
農業	農産物の6次産業化	・農産物の6次産業化を推進する。(ナス、キュウリの漬物等) 【再提言】 ・JAや商工会等との新ブランド商品の掘り起こしに対する研究会の開催や、かんらブランド商品の町外における物販等のイベントへの出店者に対する積極的な情報提供等の協力を行う。	再提言
	新規就農者の支援	・新規就農者の枠の拡大を図る。 【再提言】 ・JA等と協力し、新規就農者が取組み易い作物や加工品の掘り起こしを研究する。	再提言
		・就農資金等の充実を図る。	実行
		・新規就農者への農地の確保を支援する。	実行
	新農特産物の開発	・農産物のブランド化を図る。 ・新農産物の開発を推進する。	実行 継続
体験型農業の創出	・収穫体験や料理体験ができる農家民宿などの体験型農業を創出する。	実行	
商工業	商工業の支援	・優良商(製)品支援制度の充実を図る。	実行
		・町特産物の流通促進を図る。 【再提言】 ・かんらブランド商品の町外における物販イベントへの出店者に対する積極的な情報提供等の協力を行う。	再提言
		・若者の新規雇用企業に対して、技術取得期間における就労補助金を交付するとともに、町内定住の支援をする。	実行
		・空き店舗等を活用しての新規出店業者や、既往店舗の活用による再開希望業者等への商品開発や店舗改装資金等の支援をする。	実行
		・商工業のPRのための総合ガイドブックを作成し町内外に配布をする。 【再提言】 ・商工業のPRのための総合ガイドブックを作成するにあたり、商工会が主体となり町の支援により作成し、町内外に配布する。	再提言
教育	学校教育	・ALTの増員等による英語力のある教員養成を行うなど、小中学校における英語教育の充実を行い、特徴のある教育環境をつくる。	実行
		・小中学校の全学年の30人学級制に積極的に取り組んでいく。	継続
	学校給食の充実	・学校給食費の第2子以降に対する補助金支給や無料化を行う。 ・地産食品をより多く使用して、安全安心の給食の充実を図る。	継続 継続
子育て支援	子育てが誇れるまちづくり	・新保育園児・新幼稚園児・新小学生・新中学生への入園(学)時における経費への助成を行う。	継続
		・共働きやひとり親世帯に対する支援のため「認定こども園」の早期開設を行う。	継続
		・保育や学童保育に対する助成を行い保護者負担の軽減を図る。	実行
		・男性保育士を登用する。 【再提言】 ・町内在住男性で保育士資格取得希望者に対する助成を行う。	再提言
		・育児休暇中(含む、0歳児)でも保育サービスを受けられるようにする。	継続
婚姻	若者への出会いの場の提供	・NPO法人等が行う婚活事業への協力・支援を行う。	実行
		・当該婚活事業等による成婚者で、町内在住者に対する在住支援金等を支給する。	実行
納税	ふるさと納税の充実	・ふるさと納税者に対する御礼の見直しを行う。	実行

※なお、再提言のうち《国・県への要望》については、紙面の都合上割愛させていただきました。
町ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。

「あの提言はどうなった?」



町議会の人口減少対策研究会では、平成27年10月に町へ提出した「人口減少対策に関する提言書」の達成状況を検証しました。

その結果、再度提言するものおよび継続して提言するものを選定の上、3月15日に「再提言書」を提出しました。

「再提言書」に対する回答は、7月発行の次号でお知らせする予定です。

検証結果の見方	再提言	…再提言を行ったもの
	実行	…前回提言書提出後に事業が実行されたもの
	継続	…引続き実現に向けて取り組んでいただくもの

具体的提言			検証結果
土地利用	中古住宅の斡旋	<ul style="list-style-type: none"> 空家情報調査に基づき中古住宅の販売や賃貸の斡旋を行なう。 【再提言】 空き家利活用可否調査を行い、その情報に基づき中古住宅の販売や賃貸の情報提供を行う。 	再提言
	積極的な企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> 働く職場があれば若者が定住できるため、積極的に企業誘致を推進する。 	継続
		<ul style="list-style-type: none"> 総合計画土地利用構想図にある工業系の地域（天引・金井・善慶寺）に企業誘致を推進する。 【再提言】 総合計画土地利用構想図にある工業系の地域（天引・金井・善慶寺）に企業誘致を推進し、引き続き、県企業局に対し、甘楽第二・第三産業団地の早期の造成を要請する。 	再提言
	住宅団地の造成	<ul style="list-style-type: none"> 災害に強い地域をPRし、県企業局や東京都北区など各方面に働きかける。 	継続
交通	通学路の整備	<ul style="list-style-type: none"> 住宅団地の分譲は人口増加の特効薬であり、土地開発公社の分譲と民間開発を推進する。 	継続
		<ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域の見直しや空家の活用などで人口増加を推進する。 【再提言】 農業振興地域の見直しについて県農政部門に対して、継続し要請していく。 	再提言
健康づくり	健康づくり対策	<ul style="list-style-type: none"> 統合中学への通学経路については防犯上の懸念があり、引き続き防犯カメラを増設して犯罪抑制を図る。 	継続
		<ul style="list-style-type: none"> 小学校は通学路の指定がされているが、危険回避のため常に点検し交通規制や歩道整備の検討を行うとともにボランティアによる見守り隊の活動を推進する。 	継続
		<ul style="list-style-type: none"> ウォーキング推奨コースを各地区に設定し、適宜ベンチ等を設置する。 全町にラジオ体操等の準備運動を推進し、健康に努める。 各地区に歴史散策のコースや森林セラピーのコースを設置する。 【再提言】 環境森林事務所により水源の森コースを整備促進し、森林セラピー指導者の養成に努め、コースによりウッドチップを活用する。稲倉山コースをはじめ、安全対策を強化する。 	再提言

議員活動報告

祝 表彰

2月19日に開催された県町村議会議長会総会において、3名の議員が表彰されました。



佐俣 勝彦 議長

全国町村議会議長会 (特別表彰)

群馬県町村議会議長会
(議員在職 10年以上 ※議長換算による)



中里 芳久 議員

全国町村議会議長会
(議員在職 15年)

群馬県知事感謝状



山田 邦彦 議員

全国町村議会議長会
(議員在職 27年)

次回の定例会は6月です(予定)

6月7日(金)～13日(木) <一般質問は、13日(木)の予定です>
本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます。
<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴しませんか？

3月定例会の傍聴者は2人でした。皆さんも、ぜひ傍聴にお越しください。詳しくは議会事務局 (☎74-3131 内線310) までお問合せください。



視察受入報告

甘楽町に全国の議員さんが注目！

～ 行政視察にお越しいただきました～

1月から2月にかけて、県外2議会より11名の方が行政視察のために来町され、(仮称)甘楽PAスマートインターチェンジやホテルプロジェクトなどについて視察されました。

平成30年度は、全国8県より総勢70名の議会関係者が甘楽町を視察されました！

茨城県つくば市議会

(道路・公共交通体系及びTX沿線整備調査特別委員会)



視察日／人数

1月24日(木)／10人(随員含む)

主な視察内容

- (仮称)甘楽PAスマートインターチェンジについて



ホテルプロジェクト 甘楽亭

みさきちょう 大阪府岬町議会議員



視察日／人数

2月13日(水)／1人

主な視察内容

- 甘楽町の歴史まちづくり、景観計画について
- 甘楽町の観光事業について
- ホテルプロジェクトについて

日程（主な活動記録）

1月	16日	富岡警察署初点検	7日	武者行列運営委員会
17日	議員協議会	15日	第1回定例会	
18日	町協議会議長会理事会	12日	議員協議会	
24日	富岡甘楽保護司会新年懇親会	13日	甘楽中学校卒業式	
29日	交通安全協会新年役員情報交換会	18日	地域農業再生協議会	
30日	元日駅伝反省会	19日	都市農村交流協会評議員会・理事会	
31日	介護保険運営協議会	20日	環境保健協会理事及び支部長合同会議	
2月	3日	町発足60周年記念事業・町民の日記念事業	20日	農泊推進協議会
12日	法令外負担金審査会	23日	土地開発公社理事会	
13日	富岡甘楽地方議会議員連絡協議会役員会	26日	社会教育委員会	
15日	町発足60周年記念事業実行委員会	27日	社会福祉協議会理事会	
19日	町協議会議長会総会	27日	各小学校卒業式	
20日	全員協議会	27日	各幼稚園卒園式	
22日	御殿前レストラン	30日	議会議長会	
24日	『PRETORIO』PRイベント	31日	さくら祭り武者行列	
26日	ふるさとコンサート	4月	職員辞令交付式	
27日	広城市町村圏振興整備組合議会	1日	教職員辞令交付式	
28日	健康づくり推進協議会	5日	チエルタルド使節団お別れ夕食会	
3月	富岡甘楽衛生施設組合議会	6日	富岡甘楽地方議会議員連絡協議会監査	
1日	議会運営委員会	8日	さくらウオーク	
2日	議会広報常任委員会	9日	甘楽中・各小学校入学式	
3日	キラッとかならオープニングセレモニー	12日	各幼稚園入園式	
5日	観光フォトコンテスト表彰式	13日	全員協議会	
5日	かなら家庭の日推進大会	13日	さくらウオーク	
5日	甘楽郡土地開発公社評議員会	14日	さくらマラソン	

毎月開催
・小口融資審査委員会
・例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

◆富岡地域医療企業団臨時会報告 他6件

全員協議会

◆12月入札執行状況について 他14件
◆議員質問事項
「犬の散歩にエチケットバッグを」

1月18日
(金)

議員協議会

◆平成31年第1回定例会について 他7件

全員協議会

◆先進安全自動車購入費補助制度について 他26件
◆議員質問事項
「町の統計調査について」
「ふれあいの丘陵上競技場・総合公園Bグラウンドの芝について」
「千葉県野田市の小学4年生栗原心愛さん虐待で死亡した件について」
「防火水槽設置に関する案件について」

2月20日
(水)

議員協議会

◆広城市町村圏振興整備組合議会定例会報告 他6件

全員協議会

◆平成30年度末～31年度始めの行事予定について 他12件

3月15日
(金)

議事を傍聴して

議会最終日と聞き傍聴に行こうと思いたった。思えば議員選出し
ておいて傍聴もせずにいると云うのは甚だ無責任と想っていたので
大変に良い機会だと思った。手続きを済ませて傍聴席に着くと他に
一人の女性の方だけでした。少ない傍聴人に驚いた。自分も含めて
関心の度合いが少ないようだ。議会の魅力と云っても俄かに思い付
かないが何か良い策が無いかと思った。今回思ったのは傍聴も議会
にとって必要なことだと思った。議会にとって少しの緊張と責任が
生まれるのではないかと思った。

70代・男性

組 合 議 会 報 告

各組合で定例会が開催されましたので、報告します。

2/26 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会定例会

報告者 富岡 朝男 議員

- 第1号議案 工事請負契約の締結について（平成30年・31年度甘楽分署庁舎建設工事）
- 第2号議案 平成30年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合補正予算（第2号）
- 第3号議案 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- 第4号議案 佐久広域連合、富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合救急業務についての事務委託に関する規約変更の協議について
- 第5号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例を廃止する条例の制定について
- 第6号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第7号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第8号議案 平成31年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合関係市町村の負担金の分割割合について
- 第9号議案 平成31年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合予算

2/27 富岡地域医療企業団議会定例会

報告者 中野喜久勇 議員

- 第1号議案 平成30年度富岡地域医療企業団病院事業会計補正予算（第2号）
- 第2号議案 富岡地域医療企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第3号議案 平成31年度富岡地域医療企業団病院事業会計予算

2/27 富岡甘楽衛生施設組合議会定例会

報告者 長谷川儀平 議員

- 第1号議案 平成30年度富岡甘楽衛生施設組合補正予算（第1号）
- 第2号議案 平成31年度富岡甘楽衛生施設組合予算
- 第3号議案 富岡甘楽衛生施設組合公平委員会委員の選任について

各組合の平成31年度負担金一覧

組合名 市町村名	負担金		
	富岡甘楽広域市町村圏 振興整備組合	富岡甘楽衛生施設組合	富岡地域医療企業団
富 岡 市	9億4,181万1,000円	1億889万2,000円	3億3,312万9,000円
下 仁 田 町	2億1,197万8,000円	—	—
南 牧 村	6,734万9,000円	—	—
甘 楽 町	2億5,197万3,000円	1,693万8,000円	2,507万4,000円
計	14億7,311万1千円	1億2,583万円	3億5,820万3,000円

かんらの風景5
四季を彩る



はちまんやま
八幡山公園の
アカマツ

■所在地 甘楽町大字小幡2-1

平成29年3月、小幡小学校緑の少年団(当時の4・5年生)により、八幡山にアカマツが植栽されました。「みんなで守ろう ふるさとの森」をスローガンに植栽されてからおよそ2年。少しずつ大きくなってきたアカマツの今後の成長が楽しみです。

4月21日(日)は町議会議員選挙の投票日です

町の未来につながる大事な選挙です。忘れずに投票しましょう!

編集後記

人それぞれの希望を胸に、新しい世界に一步を踏み出して、いることでしょう。

私たち議員も今期最後の議会を閉会し、4月には町民皆様の審判を受けるべき一步を踏み出しました。

この4年間、皆様のご指導ご鞭撻誠に感謝申し上げます。

(山崎 澄子 記)



表紙の説明

3月31日(日)、平成最後のさくら祭り武者行列が盛大に開催されました。直前の雨天もなんのその、青空のもとに3万5,000人も皆さんにご来場いただきました。

あいにく桜の開花には不足早い開催でしたが、来場者、参加者の皆さんの熱気と、勇ましい鎧兜や華やかな着物に身を包んだ武者行列が甘楽町に春を連れてきてくれたのではないでしょう

発行責任者 佐俣勝彦

議会広報常任委員会

委員長 中野喜久勇
副委員長 山田邦彦
委員 相川忠夫
委員 金田倍視
委員 山崎澄子
委員 富岡朝男

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。